

新 高梁人名録



よしだ もくぞう
吉田空藏
(生存年月不詳)



▲旧有漢小学校

大正から昭和初期にかけて、有漢には西洋の匂いを感じさせていた。これを実現したのが、アメリカに渡って建築学を学んできた有漢村中市出身の建築家、吉田空藏です。

空藏は親戚の事業を手伝いながら建築に興味を持ち続けました。当時の有漢村は全国的にも知られた「教育の村」で、県内外から多くの視察者が来村していました。空藏も村にあるキリスト教伝道所を通じて、西洋の書物などを見てアメリカ留学を夢見るのでした。

そんな中、空藏にチャンスが到来します。村内

の篤志家達の支援でアメリカ留学が叶い「建築学」を基礎から学びました。5年の留学を終えて帰国した空藏は早速村から、有漢小学校と教員養成所の新築を依頼されます。当時県内に存在しなかったバルコニー付きのモダンな建物が建設されました。

100年前「世界一の教育村」と言われた有漢村を洋風建築で飾ったのが空藏だったのです。



▶大正時代の有漢村信用組合庁舎



▶笹田写真館

今号の表紙

高梁市立松山高等学校

高梁市立松山高等学校は昭和24年に若者たちの情熱と学びの精神により設立されました。夜間定時制で働きたながら学ぶ特性を生かして、14名の生徒に寄り添った運営を行っています。市内外から生徒が通学し、年齢層は10代から50代と広く、異なる世代の人間関係が形成されています。体育祭や文化祭、球技大会、新入生歓迎行事、修学旅行などの学校行事が開催され、夏にはポルカでのミニ縁日や地域行事への参加、インスタグラムなどSNSでの発信も行われています。



あとかき

令和6年の干支は辰(龍)ですが、厳密に言えば甲辰(きのえたつ)です。「甲」は期先の成長を表す意味があり、植物が成長するようにとどんどん勢いを増していくといわれています。また、辰巳(たつみ)天井と言われ辰年と巳年は株価が高値を付け、好景気が期待される年でもあります。市民皆様の運氣も龍のごとく上昇し、夢がかないますようお願いいたします。(平松久幸)

3月の定例会スケジュール

3/4	月	本会議 (議案の上程)
8	金	本会議 (一般質問)
11	月	本会議 (一般質問)
12	火	本会議 (一般質問)
14	木	本会議 (議案質疑)
15	金	委員会
18	月	委員会
19	火	委員会
25	月	本会議 (採決)

※3月定例会への請願・陳情の締め切りは2月27日(火)までです
※日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

政治家の寄付は禁止！ 有権者が求めることも 禁止されています！

公職選挙法により、市議会議員が選挙区内でお中元やお歳暮、ご祝儀を出すことは禁止されています。市民から求めることも禁止です。



編集

議会広報公聴特別委員会

- 委員長 森 和之
- 副委員長 金尾 恭士
- 委員 石部 誠
- 委員 石井 聡美
- 委員 森上 昌生
- 委員 伊藤 泰樹
- 委員 新倉 淳
- 委員 平松 久幸

